

## H15年度定期総会開催される



校友会組織改革実施後初めての定期総会は、6月15日(日)午後2時より市商工会館において上部宮崎多摩支部長、小林立川地域支部長及び国立市建設部主幹は松昭一氏ご臨席のもと開催されました。14年度決算の承認、15年度事業計画及び予算も満場一致で可決。「手づくりの活動、家族ぐるみの行事で親睦の輪を」がモットーの国立地域支部の新たな年のスタートを切りました。

### 岩崎支部長ごあいさつ(要旨)

国立校友会の活動は30年来の永い歴史があり、その発展に尽くされた青木前支部長及び玉田参与の死去に黙祷を捧げたあと

- ・120周年記念事業募金は皆様から多大なご協力を得、全体ではほぼ100億円近くとなった。
- ・全国校友大阪大会(H14/10)に支部として5名参加。本年度の長野大会(10/3)に事情の許す方は是非ご参加を!
- ・11月の市民祭には初めての参加、活発な活動であった。

これからは地域支部となるが、従来と変わることなく、家族ぐるみの行事を基に本年も活発に行います。積極的にご参加賜り、併せて母校への賛助と地域社会への貢献のため、会員各位のご支援とご協力をお願い致します。

皆様のご健勝とご活動を祈念しごあいさつといたします。

### 【校友会組織の改革】.....

校友会の財政基盤の確立と活性化を図ると共に、会の発展と拡充、交友と大学との連携強化を目的とした校友会組織の大幅な改革が、4月1日より実施されました。

- ・支部は都道府県単位とし、(東京都除く)

支部の下部組織として「地域支部」を設ける。

全国で216支部あったものが海外を含め56支部となりました。東京は東部、西部、北部、多摩の5支部となり、多摩支部は10の地域支部が1つとなりました。当国立支部は多摩支部に所属し、「多摩支部国立地域支部」となりました。

### 「多摩支部の役員に選任された方々」

- ・副支部長 岩崎 岩夫氏(支部長)
- ・幹事 柳沢 正長氏(幹事長)
- ・幹事 沼尻 哲氏(事業幹事)

現在の国立地域支部の運営は年会費の1,000円と、一部の方々のご協力・寄附金によって行なわれておりますが、実情は厳しいものがあり、総会において2,000円の年会費のご承認が得られました。事情ご賢察りいただき今後共よろしくご支援ご協力の程、お願い申し上げます。

会則第17条規約改正により年会費2,000円(16年度より)

# 15年度事業計画予定

本年度事業予定を次の通り計画をしております。ご家族共々お誘いの上、多くの会員の参加をお待ちしております。尚詳しい内容は追ってお知らせいたします。

## 定期総会・工場見学(キューピーマヨネーズ)

実施済

## (10月)全国校友長野大会

H15 10/3(金):長野県松本文化会館で開催されます。

- ・記念講演「国宝松本城を世界遺産に」
- ・特別出演「才能教育スギメソード一行出演」

尚10/3は「松明まつり」です。日本三大奇祭の1つで、麦わらで作った松明をかついで町を練り歩き、炎と煙とのなかで秋を彩ります。参加希望の方、検討したい方はご連絡下さい。

担当:沼尻(572)9783・加藤(577)6049

## (10月)高尾山ハイキング

本年度初めての行事で、経験豊富な中野校友がリーダーとして案内をします。子供連れ、ご夫婦での参加をお待ちしております。追って内容をお知らせします。

## (11月)市民祭参加(大学通り)

昨年初めての試みとして、市民祭に3つのテーマ【ぶらっと相談コーナー 大学のPR・会員募集 喫茶】で参加しました。特にの喫茶(飲料水販売)は、楽しく有意義なイベントであり、懐かしいラムネ・ミルクードリンク・お茶缶の販売は思い出となりました。内容を再度検討し、今年も参加します。

## (12月)恒例の餅つき大会(古民家)

好評、恒例の大イベントです。毎年ご家族、友人連れ立っての参加があり、昨年は50名以上の参加がありました。つきたてのあんこ・納豆・黄な粉・おろし餅は美味でした。

今からお楽しみに(参加費用:1,000円)

## 16年1・2月行事予定

1月・新年会(参加費:5,000円)

2月・酒蔵見学(田村酒造又は石川酒造 参加費:2,000円)

初めての明治大学多摩支部総会が予定されていますが、現時点では、日時・場所は決まっておりません。

秋の行楽シーズンに!

## 中高年が訪ねたい古寺

遠くても一度は中尊寺・永平寺



### 1位 中尊寺(岩手県平泉町)

9世紀に開山、12世紀初頭に奥州藤原氏が再興、杉並木の月見坂を抜けた山上にある国宝建造物第1号の金色堂は1124年に上棟。

### 2位 永平寺(福井県永平寺町)

鎌倉時代に道元禅師が創建した曹洞宗大本山。同寺最古の建築物である山門や、総ヒノキ作りの仏殿は、樹齢700年の杉の大木が林立した中にある。

1位、2位の結果はダントツの人気でした。

### 3位 法隆寺(奈良県いかるが町)

607年に聖徳太子が建立。世界最古の木造建築である金堂や、塔では最古の五重の塔など国宝が軒を連ねる。

### 4位 唐招提寺(奈良市)

唐の高僧、鑑真が759年道場として開いた。井上靖の著書で知られる金堂は2009年まで修理中。

### 5位 宝生寺(奈良県宝生村)

山紫水明の里に建つ山岳寺院発生期の唯一の遺構。別名「女人高野」損傷した五重の塔を修復。

### 6位 西芳寺(京都市西京区)

苔(こけ)寺の名の通り、苔でおおいつくされた庭園は心安らぐ雰囲気、聖徳太子の別荘で始まり、現在は臨済宗に。

7位 平等院(想像上の霊鳥である『鳳凰』は美がある。)

8位 善光寺(観光客で常にぎわう。)

9位 金閣寺(正式名称は鹿苑寺)

10位 清水寺(清水の舞台は徳川家光が再建)

